

愛寿会 たより

11 月号
第 232 号
平成 30 年
11 月 10 日発行



【 仁生園の木々も鮮やかに色づきました 】

ご利用者様のニーズに寄り添い 「楽しみ」につながる生活支援を目指して

当法人には特別養護老人ホーム仁生園、仁生園デイサービスセンター、仁生園ショートステイセンター、グループホームやすらぎ、仁生園介護相談センター、生活支援ハウスこあらま、障害者支援施設第二仁生園があり、ご利用者様の体調やニーズにあわせた介護・支援を日々心がけています。また余暇の時間も大切に、年間を通して様々な行事を行います。

レクリエーションには身体機能の維持・向上、脳の活性化、他者との交流・コミュニケーションの促進などが期待できるといわれています。何より気分転換や楽しみにつながればと思います。



今年の運動会の様子

職員が企画立案し実施させていただいています。

仁生園では春にはお花見や野点、夏には夏まつり、秋には紅葉ドライブや敬老会、冬にはクリスマスや書き初め、かるた会、初釜など四季を感じられるような行事を大切に企画しています。毎月の行事として誕生会をはじめ、利用者様の目の前で焼く今川焼きが好評の模擬喫茶などがあります。また、フロアの垣根を越えて利用者様同士が交流していただけるようガーデンランチや居酒屋、お祭り広場という行事も隔月で行っています。ボランティアの皆様のご協力もあり、特養やデイサービスセンターでは朗読会、華道等もあります。グループホームでは家族会も定期的に開催させていただき、ご家族様との親睦を深めることができる大切な行事となっております。

第二仁生園では、すべての職員が所属する研究委員会の中に、「外出行事委員会」と「余暇活動委員会」を昨年度新設し、以後毎月委員会や勉強会を開催しています。

外出行事委員会は普段施設内で生活している利用者様に外出や外食をする楽しさを感じていただくと同時に、四季を肌で感じていただけるように行事の見直しや企画を検討実施していくために設置しました。今年で二年目の取り組みですが、季節ごとのドライブや毎月のショッピング、日帰り旅行などを実施してきました。参加して下さる利用者様も増え、気分転換の良い機会となっているのではないかと感じています。

余暇活動委員会では日中活動の充実と展開、定着を目的とし、個々の身体機能にあった活動を計画し実施しています。運動会や散歩などの運動レク、音楽レク、作品の製作などの手工芸レク、おやつ作りやボランティアの皆様定期的に来園していただいたりと、試行錯誤しながら様々な活動を実施し、委員会での振り返りを通して内容も徐々に充実してきたように思います。季節や利用者様のニーズに沿った余暇活動が充実できるよう今後も活動に取り組んでまいります。



10 月の日帰り旅行で
富士山五合目へ

特別養護老人ホーム 仁生園

青空の下でランチを♪



十月三日(水)、ガーデンランチを行いました。この行事は、フロアの違う皆様が集まって交流を深めながら、普段とはひと味違った雰囲気でご飯を楽しんでいただこうと思いを企画しています。

ここ最近のガーデンランチの日はなぜかいつもお天気が悪く、曇り空や雨模様を眺めながらの食事会でしたが、今回は久しぶりの

お天気!ということで、思い切って中庭で開催しました。

机の上にはハロウィンの飾りのかぼちゃ、頭上には青空。ジュースで乾杯!! 秋の日差しが心地よく、皆様の笑い声もよく響いていました。秋の特別メニューの食事をゆつくり味わい、昼の和やかなひとときを過ごされているようでした。また次回をお楽しみに♪



お祭り気分で屋台へ!

十月二十八日(日)、暖かな秋晴れの日差しの中、三階のフロアにてお祭り広場を開催しました。

集まった利用者様それぞれが屋台の前へ並び笑みを浮かべながら待っている姿が印象的でした。綿菓子やホットケーキを頬張りながら「美味しい」と話されたり、もぐらたたきなどのアトラクションに夢中になっていた姿が見られ、賑やかに楽しま



れている様子が見られました。交流の場として設けられたお祭り広場。他のフロアの利用者様との交流もしていただき、笑顔に包まれた楽しい時間となりました。



仁生園 デイサービスセンター

中学生の福祉体験

十月十九日(金)、甲陵中学校の一年生五名の生徒さんが来園し、福祉の職場体験を兼ねたボランティアの一環で、利用者様とのお話しやレクリエーション活動などに参加していただきました。

はじめは生徒さんも緊張した面持ちでしたが、次第に慣れた様子で交流をしていました。しおり作りやピアノの演奏、「ふるさと」



の合唱を披露され、これには利用者様も大変喜ばれて楽しい時間を一緒に過ごすことができました。甲陵中学校の皆さん、ありがとうございました。

秋の贈り物

小淵沢町の進藤様が菊の花を届けて下さいました。切り花や鉢植えを想像していましたが、お持ちいただきびっくり! 菊を樹に立てた菊盆栽の作品の数々で、花もちょうど見ごろを迎え、とても味わいがあり



おしゃやれで見事でした。利用者様も「すばらしいね」「かわいらしいね」と会話を弾ませながら思わず足を止めて、じっくりと鑑賞されていました。



紅葉持りへ

十一月に入り、紅葉の見頃を迎えた清里方面へドライブへ出かけてきました。標高が高くなるにつれて、



周辺の木々の色づきも鮮やかに。「きれいだねえ」「見事だね」と車内も大盛り上がり。存分に秋ならではの景色を楽しみ、深まりゆく秋を感じたドライブとなりました。



グループホーム やすらぎ

感じたことを 自由に…



十一月二日（金）、平山郁夫シルクロード美術館にゆかり、「アートトリップ」というイベントに参加してきました。この「アートトリップ」とは絵画を鑑賞して思ったことや感じたことを進行役や参加者の皆さんと自由に発言したり、思いを共有したりする対話型のアートプログラムです。昨年に続き二回目の参加となりました。

山々や松が描かれた絵画の鑑賞を通して昔を思い出したり、想像したり、他の参加者の話を聞いたり：中には感動して涙を流す入居者様も。ご家族様にもご参加いただき今回も貴重な体験となりました。

アートトリップの体験後は見ごろを迎えた小淵沢

町のもみじの見学へ。きれいに赤く染まった紅葉が気持ちの良い青空に映え、「まあ、きれいな紅葉だね！」と感動されていきました。



さまざまな体験をした一日となりました。また来年も参加したいねと皆さん話されていました。

第二仁生園

熱戦繰り広げられる！

十月十日（水）、第二仁生園では「秋季大運動会」を開催しました。

利用者や職員合同で紅白のチームに分かれて、今年も熱戦が繰り広げられました。

「大玉ころがし」は素早く器用に転がす方や、慎重にゆっくりと転がす方と様々で



競争ならぬ「お菓子とり競争」です。これがなかなか難しく苦戦しましたが、無事お菓子ゲット！全員笑顔で終了しました。



秋を満喫！

十月二十六日（金）、河口湖方面と富士山五合目に行ってきました。

ほんのり雪化粧をした富士山が目の前に見えた時に「わあ、富士山だあ！」と車内では歓声です。五合目は心配していた寒さもなくて穏やかな陽気でした。



お昼は、河口湖の回転寿司でお寿司をたくさん食べてきました。お土産に富士山まんじゅうや富士山のオブジェを買って、帰園してからも思い出を楽しんでいる方もいました。また、十一月に入ると紅葉ドライブで清里



へ行きました。黄色い山々の中に赤い紅葉を見つけると、それがとても綺麗で、車内からの眺めも楽しそうでした。

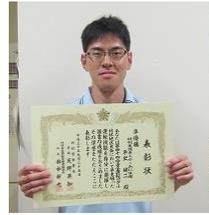
ランチは清里のレストランロックにて、カレーやピザ、骨付きチキンなど、それぞれお好みの食事をしました。天気にも恵まれ楽しい一日を過ごしてきました。



～ 健闘しました! ～

九月二十五日(火)に行われた安全運転コンクール北杜地区大会で平出職員が準優勝、中嶋職員が四位入賞の好成績をおさめました。平出職員は十月に行われた県大会に出場し、県内各地の出場者とともに技術を競いました。

平出職員は「業務の中で運転をする機会も多いので一層安全に努め、利用者様に安心してご利用していただけるように頑張ります。」と話していました。



感謝

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し、役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

平成三十年十月一日

平成三十年十月三十一日

後援会へのご協力

- 北杜市 児玉 三明 様
- 北杜市 松澤 智恵子 様
- 北杜市 坂本 仁 様
- 北杜市 葉山 勝子 様

ボランティア活動

- レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- レクボランティアゆずっこの会 代表 佐野 恭子 様
- 北杜市 うたなかま八ヶ岳 様
- 北杜市 保坂 多枝子 様
- 北杜市 山口 潤子 様
- 北杜市 市原 彌恵子 様
- 北杜市 楽謡甲斐(がくようかい) 様
- 北杜市 お話サポート なの花の会 様

金員・物品のご寄附

- 甲斐市 内田 はる美 様
- 北杜市 井出 敏子 様

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がありましたら左記までご連絡ください。

仁生園 電話 0551(32)3340
 第二仁生園 電話 0551(32)8270

「来園の皆さま 手指の消毒などにご協力を！」

感染症の流行が心配される季節となりました。施設のご利用者様の健康を守るため、左記の項目をお守りください。ご理解とご協力のほどをお願いいたします。

- ◆施設への出入りは正面玄関からのみとしてください。
- ◆ご面会の際にはマスクを持参と着用をお願いいたします。
- ◆玄関に入りますと正面に消毒液を設置しております。手指を丁寧に消毒してください。
- ◆ご面会などに訪れたことを必ず事務室にお話してください。また、各フロアの職員にも来意を告げてください。
- ◆風邪症状等、体調に不安がある方は事前に来園をお控えください。
- ◆感染症の流行期には、急な面会制限をさせていただきます。ご了承ください。(特に遠方からお越しの方は状況をお問い合わせいただいた上、来園くださるようお願いいたします。)